



市川市立大洲中学校  
**学校運営協議会だより**

令和3年度 第2号

令和3年7月16日

## 令和3年度 第2回 学校運営協議会を開催しました

7月12日（火）大洲中学校地域開放室にて第2回学校運営協議会を開催しました。

今回の協議会の内容は、夜間学級についての説明、授業参観、意見交換、学習指導要領についての説明、学校の近況報告、諸連絡等でした。

まず、芳賀教頭から夜間学級について説明をさせていただきました。夜間学級は、何らかの事情により義務教育を修了できなかった人や不登校等の理由で学習する機会等がなかった人等に義務教育を受ける機会を保障することを目的として設置されています。全国で12都府県36校、千葉県内では2校のみ。大洲中学校では昭和57年に開級されてこれまで401人が卒業し40年目を迎えました。現在、夜間学級には、日本、中国、ネパール、フィリピン、ブラジル、アフガニスタンの6か国の生徒が25名在籍し、一生懸命、教科の学習と外国語を母語とする生徒は日本語の習得に励んでいます。

授業参観では、習熟度別に3つのクラスに分かれて学習する国語の授業を参観していただきました。意見交換では、委員の皆様から様々な質問をしていただきました。普段、なかなか知る機会の少ない夜間学級について、理解を深めていただけたら幸いです。

また、校長から学習指導要領と主体的・対話的で深い学びについて説明をさせていただきました。学校の近況報告では、夏休みから体育館屋根雨漏り工事と床張替工事、東校舎外壁塗装の工事が始まること、いちかわGIGAスクール構想で9月から小学校4年生～中学校3年生の児童生徒に一人一台端末のタブレットが配付（貸与）になる予定であること、新型コロナウイルスの影響で延期していた3学年の修学旅行は9月4日（土）～6日（月）に京都・奈良方面に行く予定で準備を進めていることなどを報告させていただきました。

次回第3回は、9月10日（金）にブロック合同学校運営協議会として大洲小学校体育館で開催いたします。

